

令和2年度の教育活動について【3学期保護者会資料】

令和2年2月28日
杉並区立桃井第二小学校
校長 裕 寛

今年度、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。

令和2年度は校庭が完成し、すべての施設が整います。他にも新学習指導要領の実施、オリンピック・パラリンピックイヤーと、今年度とは違った一年となります。

そこで、今年度から変更となる部分について、先にお知らせさせていただくとともに、ご理解・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

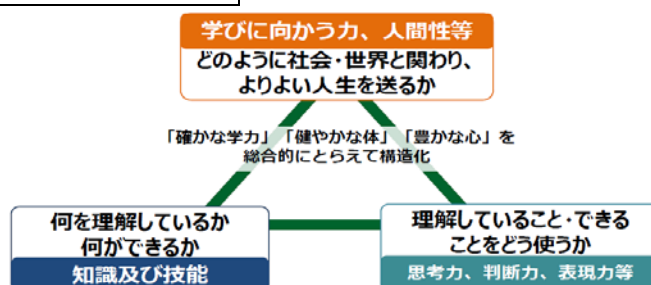
来年度は、夏季水泳指導・夏季パワーアップ教室を行いません

令和2年度はオリンピック・パラリンピックイヤーです。祝日の移動等が行われるなど、国を挙げた様々な取組がされています。本校では、観戦の機会とすること、夏の暑さ対策も考慮し、夏季水泳指導・パワーアップ教室を行いません。
※これは、令和2年度限定の対応です。

「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指します

令和2年度、学習指導要領が変わります。そこには育成すべき資質・能力を3つの柱に整理しています。これを受け、評価の観点も「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で行います。また、これは全教科共通の観点となります。

詳細は4月の保護者会にてお知らせします。



音楽・図工は3年生から専科教諭が担当します

学習指導要領の改訂を受け、現在4年生以上が専科対応となっている音楽・図工を、来年度は3年生から実施し、系統性を見据えた、専門性の高い学習を3年生から実施できるようにします。

また、低学年の音楽については、引き続き講師が専門性を生かした授業を行います。

給食の牛乳パックをリサイクルします

4月から、都内の学校全体で、牛乳パックをリサイクルに出します。そのため、給食で飲んだ牛乳パックを、洗って開いて業者に出します。

先日、全校朝会で児童に説明し、現在いくつかの学級で試行しています。

給食指導を、副担任もいっしょに行います

給食指導は、食育の観点からも学校生活において重要な時間です。また、牛乳パックを開く作業が加わり、時間がかかることが想定されます。

来年度は、副担任（専科教諭）が担任とともに給食指導を行います。これは、単なる人手の増加ではなく、複数の目で児童・学級を見ることで、お子さんがより安心した学校生活を送ることができるようになることも目指します。

校庭の放課後遊びは「ももにランド」で行います

いよいよ校庭を使った活動が始まります。同時に、校庭での放課後遊びも始まります。

一方、今年度から放課後居場所事業「ももにランド」が始まり、放課後の活動を行っています。そのため来年度、校庭での放課後遊びは、登録済みの児童が対象となります。

在校学年には今年度中に次年度の申込用紙が配布されますので、登録をお願いします。